

# 水晶山に関わる略年表

山口地域づくり委員会（水晶山に親しむ部会）

時代	年代	事項
古墳	538年	百濟から仏教が伝わる（日本書紀では552年）
飛鳥	702年	大宝 2年 役行者（役小角）が水晶山を開山（伝承）
	708年	和銅 元年 行基菩薩が若松寺を開山
奈良	741年	天平 13年 国分寺・国分尼寺の建設始まる。
平安	860年	貞観 2年 慈覚大師（円仁）が立石寺を開山
	867年	貞観 9年 12月29日 朝廷が出羽国の靈山寺を定額寺に指定(水晶山が有力) 水晶山の靈山寺には三堂一院（東堂・中堂・西堂・別院）があったと見られる。
	871年 875年	貞観 13年 4月3日 出羽国利神（水晶山大和神社）従五位下を授く 貞観 17年 大和寺（東根市猪野沢）建立 この頃、日輪寺（谷地中）大輪寺（渡戸）等が建立されたとみられる。
鎌倉	1192年	この頃、谷地中の石鳥居が建てられた。
室町	1356年	文和 11年 斯波兼頼（最上義光の祖）山形に入部
安土山	1584年	天正 12年 最上義光と天童頼久の合戦、天童氏敗北。 最上氏は天童に愛宕神社を建立し宝幢寺（山形）を別当寺とする。水晶山は宝幢寺領となる。
	1585年	天正 13年 天童氏の再興を画していた、滝口兵部（現天童市川原子字谷地中中堀） 浅岡大炊助（現天童市山口）佐藤大学（現天童市川原子字谷地中中里）らが最上義光に滅ぼされる。
江戸	1614年	慶長 19年 最上義光、山形で没する。
	1678年	延宝 6年 日輪寺が若木神社の別当寺として東根市神町に移転。
	1682年	天和 2年 大輪寺が愛宕神社の宿坊として天童市北目に移転。
	1792年	寛政 4年 水晶山に山姥一体が建立される。
	1798年	寛政 10年 二体目の山姥が建てられる。
	1817年	文化 14年 二神仏の石塔（水晶山蔵王大権現・十一面観音）建立
明治	1868年	明治 元年 神仏分離令発布により廃仏棄釈運動おこり、仏像等散逸。
大正	1913年	大正 2年 水晶山参道並木の大杉払い下げ伐採（現在、切り株四十数株確認される）
	1915年	大正 4年 杉の払下げ記念として鳥居を建立（水晶山案内板脇）
昭和	1953年	昭和 28年 水晶山山頂の大和神社（大国魂神）と水精山神社（大物主神）が合併、水晶山神社となる。
平成	1999年	平成 11年 山形県の水晶山環境防災林整備事業として登山道、車道、駐車場、管理棟（六角堂）が整備される。
	2003年	平成 15年 山口地域づくり委員会「水晶山に親しむ部会」が誕生。 市民に親しまれる里山に向けての活動始まる。
	2004年	平成 16年 「水晶山に親しむ部会」が環境整備中に土中から湧水池跡を発見「禊の井戸」と命名。
	2005年	平成 16年 第一回水晶山登山と歴史探訪開催（毎年開催） 平成 17年 国道48号沿いに水晶山入口の看板設置

2006年	平成 18年	登山口の天童市使用済農薬資材処理施設のトイレと駐車場を整備し登山者に開放。
2007年	平成 19年	水晶山山中で寒冷地植物「ハシドイ」の群生地発見。保護活動始まる。
2008年	平成 20年	水晶山総合案内板設置（鳥居脇）
2012年	平成 24年	水晶山山麓の周回路整備（谷地中と猪野沢を結ぶ）
2013年	平成 25年	水晶山周回路に案内標識設置
	平成 25年	山口地域づくり委員会水晶山に親しむ部会活動 10周年